

※記入例(出生)

被扶養者 中 生 書

労働条件通知書の職員番号を記入して下さい。
マイナンバーではありません。

支部長	局長	部長	課長	グループ長	スタッフ

組合員証番号		フリガナ 組合員氏名	オオオカヤマ コウ ダイ 大岡山 工大		性別	男1・女2	生年月日	昭(3) 平(4)	57	10	18
職員番号											
2	3	4	5	6	7	8	9				
		所属局 (部)課名		物質理工学院							

※ 被通 扶養 者番	フリガナ 認定(取消)を受け ようとする者の氏名	性 別	続 柄	生年月日	職業	年間所得 推計額	フリガナ 現住所 (別居のみ記入)	扶 養 親 の 有 無	給 当 者 確 認 担 欄	被 扶 養 者 の 要 件 に 至 っ た 年 月 日 及 び そ の 理 由	※ 理 由 コ ー ド	※ 判 定 理 由
通番	オオカヤマ ツバサ	男1 ・ 女2	長男	昭(3) 平(4) 令(5) 3.4.8	なし	0	〒 ー	有		R3.4.8 出生	50	異動の発生した 日付とその事由 を記入してください。 事由は「採用 用」「転入」「結 婚」「出生」「退職」等
通番		男1 ・ 女2					〒 ー				50	
通番		男1 ・ 女2									50	
通番		男1 ・ 女2									50	
通番		男1 ・ 女2									50	

上記のとおり申告します。 5 令和 3 年 4 月 18 日

文部科学省共済組合 東京工業大学支部長 殿

申告者 住所 東京都目黒区大岡山○-△-□-103
氏名 大岡山 工大

1. 年間所得推計額は、その者の恒常的な収入として見込まれる勤労所得、資産所得、その他の所得の推計額を記入して下さい。
2. 扶養事実の発生(消滅)の理由は、具体的に詳しく書いて下さい。
3. 扶養親族の認定を受けている者について被扶養者の認定を受けようとするときは、給与事務担当者の確認を受けてから提出して下さい。なお、その者が所得税法上及び地方税法上の扶養親族の認定を受けている者であるときは、扶養親族の有無欄は有と記入して下さい。
4. ※欄は記入しないで下さい。
- 注 フリガナは全てカタカナで記入し、濁点も一字分として記入して下さい。姓と名との区切りは一字分あけてください。
性別及び生年月日の年号は該当する数字を○印で囲んでください。

※扶養親族の認定の有無欄
有 → 扶養手当を支給されている
(有) → 扶養手当不支給で所得税法上の扶養親族
無 → 扶養手当不支給かつ所得税法上の扶養親族

	原票記入